

地勢・気候

かすみがうら市の総面積は、156.60 平方 km（うち霞ヶ浦水面の面積は 37.87 平方 km）で、南北に約 16 km、東西に約 19.5 kmとなっており、中央部がくびれた形状をしています。

その大部分は、標高 25m 前後の常陸台地で西端の標高約 380m の山々から霞ヶ浦湖岸の低地へとつづくなだらかな地形を有しています。北部には恋瀬川と天の川が流れ、南部には菱木川と一ノ瀬川が流れており、南東部で霞ヶ浦に接しています。そして、台地部には畑や平地林が、霞ヶ浦沿岸の低地部一帯には水稲やレンコンなどの水田が広がっています。

また、気候は、霞ヶ浦や筑波山系の山々の影響を受けて、冬期は比較的暖かく夏期は比較的涼しく、台風や霜、雪などの被害も比較的少ない地域で、温暖な気候に恵まれています。